

キャラクター名
玄寺 忠親 (げんじ ただちか)

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	UGN支部長D	カヴァー	FHセルリーダー
	ブラム=ストーカー				
オプション		年齢	32	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	自傷	初期侵食率	40 %
出自	天涯孤独	経験	消せない傷	邂逅	秘密

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	10
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	0	1	0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		R C			交渉	1	
回避			知覚			意志	1		調達	3	
運転:			芸術:			知識:			情報: F H	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
蛇王の外套		7			

所持品	
蛇王の外套	
サイドリール	
インフィニティノヴァ	
応急手当キット	
応急手当キット	

合計装甲: 7 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
遺産継承者:蛇王の外套P		N		
古代種	P	N		
祠堂 嶺	P 友情	N 嫉妬		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
滅びの一矢	6	2	メジャー	武器		対決		
効果: <射撃> 判定ダイス[Lv0] HP-2								
コンセ:ブラム	2	2	メジャー					
効果: C値-LV								
赫き猟銃	5	3 1	マイナー	至近	自身	自動		
効果: <射撃> 武器作成 命中:0 攻撃力[Lv*2] 4 射程20m HP-LV								
破壊の血	6	2	マイナー	至近	自身	自動	リミット	
効果: 《赫き猟銃》の攻撃力[Lv*3] HP-2								
犠牲の血	2	3	オート	視界	効果	自動	120%	
効果: 「対象:範囲」「対象:範囲(選択)」の対象を自身に変更 装甲値10 1シナリオLV回								
不死不滅	1	4D10	オート	至近	自身	自動	120%	
効果: 戦闘不能回復 HP[Lv*10] 1シナリオ1回								
イモータルライフ	1	効果	オート	至近	自身	自動		
効果: 戦闘不能回復 HP 2D 回復分浸食値増加 1シナリオ1回								
リザレクション	1	効果	インテリ	視界	単体	自動		
効果: 戦闘不能回復 HP 2D 回復分浸食値増加 1シナリオ1回								
カバーディフェンス	2	2	オート	至近	自身	自動		
効果: カバーリング 1シナリオLV回								
アイテム取得分	4							
効果: サイドリール、インフィニティノヴァ取得分								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

『繰り返し、繰り返し。毎晩あの時の夢を見る。
雨の降りしきる夜、業火に燃える屋敷。
焔を背に、胸から血を流し倒れる母親。血に濡れた掌を握りしめ、母を抱きしめる父親。
父さんは俺に何か語り掛けるが、雨と炎の音に遮られ、俺の耳には届かない。
炎が燃え盛る。それに呼応するかのように俺の中でどす黒い怒りが沸き上がる。
俺が言葉にならない叫びを上げると、“それ”は解き放たれ、父さんの身体を……』

////////////////////////////////////

・FHセル”天国への階段（ステアウェイ・トゥー・ヘヴン）”のセルリーダー。
”天国への階段”は「ただ生きる」を目標に掲げ日々を自堕落に生きるセルであり、普段の業務成績も芳しくない。
しかしながら上層部に目を付けられない理由として、「UGNの作戦を効率的に潰している」という特異性がある。
これは同じ孤児院出身であるUGN支部長「祠堂 嶺」との間に築かれた情報網を用いて行われたものであり、互いに自分の所属する組織に悟られぬよう互いの情報を交換している。

・交換される情報は基本的に「世の中の為にならない、潰えるべきもの」と判断したものに限られており、特にUGN側である祠堂からの情報は非常に限られたものとなっているが、そのお陰でUGN内部の数多の陰謀が無事に防がれている。
(この事から事情を知る一部の人間からは「玄寺が祠堂から一方的に恫喝されている」ように見えるという。) 交換材料は情報のみならず資金や人材なども含まれ、秘密裏ながら相当量の資産がこの二人の手により流動している。

////////////////////////////////////